

科目 4 そば打ちの身体学・心理学・論語											
優秀賞 ( 1 )				受 検 番 号				氏 名			
<div>Q1. そば打ちにおいては、身体になるべく負担をかけず、効率の良い動作を行う必要があります。そのために大切な要素について、体重の利用、台の高さ、足の位置、リズムについて注意点をそれぞれ簡潔に書いてください。</div>											
そば打ちにはむやみに筋力を使い疲労や障害を											
起こさないことが大切である。台の高さは自											
分の身長に応じた高さにすることが重要で、											
木鉢では底面が指先の高さになるように、延											
しは延す面が中指の第一関節と第二関節の間											
に来るようにすると効率の良い体重の掛け方											
が出来る。延しで肩と手を結んだ線が延し台											
に対して90度から45度の範囲だと上半身の体											
重が延し棒を通して効率良く作用させる事が											
出来る。足の位置は、練りでは左右の手が非											
対称な動きをするため前後にずらして立ち、											
捏ねや延しのように手を対称に台にかける力											
が大きい場合は均等に開いて立つなど状況に											

応じて工夫する。切りの動作は精密さとリズム  
 ミカルに速く動くことが要求されるため右利  
 きの場合は右足をやや後ろに引いておく。と包  
 丁操作がしやすい。

Q2. EQ(こころの能力、非認知能力)という概念があります。  
 あなたは、所属する団体の発展のため、あるいは自身の  
 そば打ち活動のためにこの概念をどのように用いますか？

趣味としてそば打ちを始めた人はある期間が  
 過ぎるとその後の方向が2つに分かれる様で  
 ある。そば打ちの奥深さに魅力を感じ一層技  
 量の向上を目指す人と、ある程度打てるので  
 その段階でステップアップを止めてしまう人  
 である。前者には非認知能力が高く穏やかな  
 性格の人が多い様に感じる。つまり①柔軟性  
 がある②共感力がある③傾聴力がある④スト  
 レス耐性がある⑤素直である⑥粘り強いなど  
 非認知能力の特徴を備えているのである。こ  
 うした人達は向上心が旺盛で人間関係が滑ら

か	な	た	め	自	ず	と	指	導	者	的	行	動	を	取	る	様	に	成	り
会	員	か	ら	の	信	頼	も	厚	く	な	る	。	つ	ま	り	練	習	会	場
の	ム	ー	ド	メ	ー	カ	ー	に	な	る	の	で	あ	る	。	非	認	知	能
力	に	優	れ	た	人	の	特	性	を	引	き	出	し	て	そ	れ	を	積	極
的	に	活	用	す	る	こ	と	に	よ	り	会	員	同	士	が	幸	せ	な	気
持	ち	で	活	動	出	来	る	。	会	が	発	展	し	前	進	し	て	行	く
重	要	な	力	に	成	り	得	る	と	考	え	る	。						

Q3. 中国の古典である『論語』の言葉は、日本人が志を持ち、目標を実現するためのメンタル面として影響を与えました。昔から伝わるものを再度自分で学び直して、そこから何かをつかみとることの大切さが「温故知新」です。

A 微生物高という人物を孔子は正直者と見ているか、正直者ではないと見ているか。

B. Aを選んだ理由を「温故知新」の精神を大切にして、解釈、説明を参考にしながら、自身の言葉や体験を活かして自由に説明しなさい。

手	元	に	酢	が	な	く	て	そ	の	人	の	た	め	隣	人	か	ら	借	り
て	渡	す	と	い	う	行	動	は	正	直	な	人	で	な	け	れ	ば	出	来
な	い	。	自	分	に	は	手	に	余	る	相	談	事	を	受	け	た	場	合
人	は	「	私	に	は	無	理	だ	」	と	断	る	の	が	一	般	的	な	態
度	だ	と	は	思	う	。	だ	が	翻	っ	て	相	手	の	心	情	を	慮	り
何	と	か	解	決	の	方	法	を	導	き	出	せ	な	い	か	と	考	え	、



